

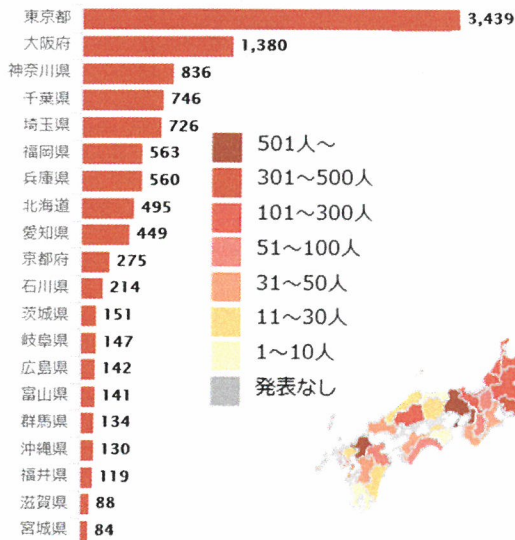


保健だより

令和2年4月24日 笹原中学校保健室発行 No.6

いま、何が知りたい？ 正しい情報に目を向けよう

毎日新型コロナウイルス感染症の情報が、テレビやネットで、たくさんあふれています。調べたらすぐに知ることができるのは、便利な反面、取捨選択に難しさを感じます。こんな時に、詐欺が多発していることが悲しいですね。私たちは専門家ではありませんので、全てを把握する必要はありません。コロナ情報依存症にならない程度に、目を向けて、事実を知り、できることに努めましょう。



左の図は、4/23時点での状況。「NHK 新型コロナウイルス 特設サイト」の資料です。このサイトは、感染者の推移や、外出抑制のデータ、私たちができる対策などがわかりやすく説明されていて、私はいつもチェックをしています。それから、「日本経済新聞 新型コロナウイルス感染 世界マップ」を見て、グローバルなこの感染症の恐ろしさを感じ、終息を願います。

コロナの不安 Q&A

NHK コロナ感染症特設サイトの Q&A の一部です。未知の感染症なので、どんどん新しいものに更新されます。古い情報もあるので、更新の日付を確認してくださいね。

Q.どんなケースが「不要不急」にあたる？

A. 「その日でないとだめな用事かどうか」を判断の基準にしてほしいと、不要不急の外出の自粛を呼びかけています。

Q.バラ売りの野菜を生で食べても大丈夫？

A. 食品から感染することは、今のところ考えにくく、スーパーで売っている、衛生管理された食品を食べることは心配ないとのこと。

Q. スマートフォンは家でも外でも使うが、どう消毒する？

A. 消毒用のアルコールがない場合は、家庭用の中性洗剤5cc~10ccを1Lの水で薄めたものを布に含ませて拭くとよい。

保健室からひとりごと

報道を見ると、感染者が増えている現実には直面します。病院で働いている友人は、「コロナの患者を受け入れることが決まって週毎にローテーションを組むことになった」、「救急で運ばれてきた患者に、自粛がしんどくて友達と会っちゃって。とか言われると、私優しくなれない」と、話していました。コロナにかかることが悪いことではない。でも、コロナにかかるかもしれない行動をしてしまうことは、悪いと思います。誰かのために、と思うと漠然として頑張れないかもしれないけれど、例えば、この友達のために。家族のために。と、思っ対策をしようと、私は思います。

あの人のために、何ができるかな。今、何をしてほしいかな。想像することが、優しさかなと思います。想像力を高めよう。

優しさとは
想像力のこと

